



2024年9月12日

各位

会社名 株式会社 Casa
代表者名 代表取締役社長 宮地 正剛
(コード番号: 7196 東証スタンダード市場)
問合せ先 執行役員 経営管理部長 夏川 賢淑
(TEL. 03-5339-1143)

特別損失の計上及び第2四半期(中間期)連結業績予想と実績との差異
並びに通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年1月期第2四半期(中間期)において特別損失を計上及び2024年3月6日に公表しました2025年1月期第2四半期(中間期)の連結業績予想と本日公表の同期実績に下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。また、今回の特別損失の計上を受け2025年1月期の通期連結業績予想を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

さらに2025年1月期第2四半期(中間期)よりEBITDAについても業績予想として開示することといたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

当社の連結子会社である株式会社 GoldKey (以下、GoldKey 社) において、入居者対応アプリに関する今後の販売体制と販売方針を見直した結果、当初想定していた収益計画に遅れが生じる見込みとなりました。これに伴い、2025年1月期第2四半期(中間期)の連結決算において、GoldKey 社に係るのれんの減損損失 364 百万円を特別損失として計上いたしました。

今回の販売体制と販売方針の見直しは、2023年5月に子会社化した後、GoldKey 社と共同で開発を進めてきた入居者管理アプリ「Room コネクト」の販売活動の過程で実施されました。当社は、アプリを接点に不動産管理業務の効率化を目指しておりましたが、管理会社のニーズの把握や販売体制の確立が行えず、販売実績が計画を大きく下回りました。そのため、サービスの設計を見直し、これらのニーズに応える新たな形での販売を再開することを決定し、当初の計画を修正いたしました。

2. 2025年1月期の第2四半期(中間期)連結業績予想と実績との差異
(2024年2月1日~2024年7月31日)

	売上高	EBITDA※	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	百万円 5,947	百万円 —	百万円 123	百万円 230	百万円 112	円 銭 11.14
実績値(B)	6,003	242	△255	△114	△479	△47.65
増減額(B-A)	55	—	△379	△344	△591	—
増減率(%)	0.9	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期 (中間期) 実績 (2024年1月期第2四半期 (中間期))	5,516	291	86	135	28	2.87

※EBITDA=営業利益+減価償却費等+のれん償却額+繰延消費税額等+償却債権取立益

(差異の理由)

営業利益及び経常利益は、貸倒引当金繰入額が増加したことで予想を下回りました。これは第1四半期連結会計期間に行った基幹システムリリース時に立ち上がりの混乱を避けるため一時的に入金案内業務を控えた影響を解消しきれず、求償債権額が増加したことによる影響であります。今後は求償債権を債権の内容ごとに回収業務の最適化を図り、貸倒引当金繰入額の圧縮を行うことで、通期売上原価に対する見通しは達成可能であると判断しております。

また、「1. 特別損失の計上」の通り、特別損失を計上したことにより、親会社株主に帰属する中間純利益も予想を下回る結果となりました

3. 2025年1月期の通期連結業績予想の修正 (2024年2月1日～2025年1月31日)

	売上高	EBITDA※	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 12,081	百万円 —	百万円 759	百万円 935	百万円 552	円 銭 54.95
今回修正予想 (B)	12,081	1,509	759	935	185	18.23
増減額 (B-A)	—	—	—	—	△367	—
増減率 (%)	—	—	—	—	△66.5	—
(ご参考) 前期実績 (2024年1月期)	11,224	—	786	965	605	60.35

※EBITDA=営業利益+減価償却費等+のれん償却額+繰延消費税額等+償却債権取立益

(修正の理由)

特別損失の計上を受け、親会社株主に帰属する当期純利益を修正いたします。また、当社グループの事業については、売上高が現時点で概ね業績予想通りに推移しており、売上原価の差異についても課題や対策が明確になっていることから、売上高、営業利益及び経常利益の修正は行いません。また、1株当たりの年間配当予想についても修正はありません (期末年間配当 30 円)。

(注) 本資料に記載されている通期連結業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上